

情報基盤の活用による 学生サービスの向上

A班 第1グループ

もくじ

- 現状
- 各大学の取組
- 課題
- 提案
- まとめ

現状

- ・離籍者の増加
- ・学力の低下
- ・入学時点での目的意識の希薄
- ・部署間での情報共有ができていない
- ・学生の最新情報(連絡先等)がうまく更新されない
- ・業務の効率が良くない

各大学の取組

ハード面

- ・皆で集まれる場所の提供
(図書館、食堂、テラス、ラウンジ)
- ・学習支援室(学生相談室)

各大学の取組

ソフト面

- ・イベント企画
- ・面談(修学・就職指導)
- ・学生同士の結びつき(先輩→後輩)
- ・ピアサポート
- ・TA(ティーチングアシスタント)

課題

- ・学生対応の時間の確保
- ・情報共有の必要性

提案①

・ポータルサイトの活用

キーワード検索機能

職員：マニュアルの共有化

学生：各種申請書のダウンロード



業務の効率化

提案②

・学生カルテの導入

顔写真、氏名、住所、入学区分、保証人、校外活動、

担当教員、学費、連絡先、出身校、履修情報等

備考(相談履歴)

学生

職員

教員

A screenshot of a computer application window titled "Cognosite 2". The window displays a "Student Basic Information Record" form. The form includes fields for Name (学籍名), Address (住所), Photo (写真), Grade (学年), Birthdate (誕生日), Gender (性別), Nationality (国籍), and Contact Information (連絡先). Below the form is a table titled "Student Record List" (学生登録一覧) showing multiple student entries with columns for Name (学籍名), Address (住所), and Grade (学年).

提案②

学生カルテの導入

顔写真、氏名、住所、入学区分、保証人、課外活動、
担当教員、学費、連絡先、出身校、履修情報、
備考(相談履歴)



情報の共有化

職員

教員

学生カルテの導入

[前提]

- ・各職員の個人情報取り扱いに対する意識レベルの統一
- ・各大学における個人情報取り扱い規定に則った運用

●懸念されること



個人情報の取り扱い

セキュリティ対策

- ・インターネット上での運用
- ・ID/パスワードの発行
- ・ログイン制約

→部局長以上等のアクセス権限



- ・情報漏洩の防御
- ・ログの把握
- ・部局単位での責任

提案③

- SNSの活用
ピアサポートの公募
イベント企画



提案③

- SNSの活用
ピアサポートの公募
イベント企画



学生同士・学生と教職員の情報交換



まとめ

提案①、提案②、提案③を実践することによって、各大学の取り組みで不足していた物を補うことで、より一層の学生サービスの向上につながるのではないかと考えました。